



VOL. 26

2008・夏号

"あいのかぜ"は、男女共同参画社会の実現に向けて、市民一人一人が男女共同参画に関する正しい理解と認識を深めることを目的に、公募市民3人からなる編集委員によって企画・編集された情報交流誌です。

編集 男女参画・ボランティア課 (〒930-8510 あて先の所在地不要) ☎443-2051 FAX443-2176
【Eメール】 danjyo-volun@city.toyama.lg.jp ご意見・ご感想をお寄せください

あなたのまちの男女共同参画推進地域リーダー

本市では、地域での男女共同参画の推進を目指して、各地区ごとに「富山市男女共同参画推進地域リーダー」を委嘱しています。5月24日(土)、平成20・21年度の男女共同参画推進地域リーダー159人の皆さんに富山市長から委嘱状を交付し、これから2年間、男女共同参画社会の実現に向けて、地域でのイベントや講演会の企画・運営など幅広い活躍をお願いしました。市民の皆さんの身近なところで活動する「富山市男女共同参画推進地域リーダー」の方々と、その活動を紹介します。

男女共同参画推進地域リーダーは、地域でこんな活動をしています。(平成19年度)



～活動状況をリーダーに聞いてみました～

「いま子供の食生活が危ない?」という管理栄養士の講演を聞いた後、「家族でクッキング」と題し、子供たちと一緒に簡単にできる料理を作りました。男の子も、女の子もおいしく作ることができました。家に帰ったら、忙しいお父さん・お母さんに教えてあげましょう!(南部ブロック:平成19年11月11日)



小見校区の「ふれあいクリスマス会」に出がけ、寸劇「大家族の会話風景」を上演しました。寸劇には、小見小学校の生徒たちも参加し、生徒たちが書いた「男の力・女の力」というお互いの長所・短所を題材にした作文の朗読も取り入れました。男女が互いに理解しあい尊重することの大切さを訴えるため、日常生活の中の身近な出来事を分かりやすく演じ、笑いのたえない楽しい会となりました。(大沢野・大山ブロック:平成19年12月15日)



黒瀬谷地区で毎年多くの人で賑わう「ごんだまつり」において、男女共同参画をPRしながら、ゴミの分別活動を行いました。活動中、たくさんの方からの応援をうけ、また、皆さんからの協力もいただき、やりがいと深い感謝を感じています。(八尾・細入ブロック:平成19年6月10日)



男女共同参画推進地域リーダー159人は市長から委嘱状を交付されました。委嘱状交付式の後、全体研修会において、男女参画・ボランティア課長から最近の男女共同参画の動向や地域での啓発の大切さについて研修を受けました。これからの2年間の活動を思うとドキドキ。まずは自分のために、そして周りの人のために楽しんで啓発します。

(委嘱状交付式・全体研修会:平成20年5月24日)



リーダーは、各ブロックで研修会を開催し、今年度のブロックイベントや活動計画について話し合いました。ブロック・校区の垣根を越えて、市民の皆さんがたくさん参加できるようなイベントを開催していきます。市では市ホームページにて随時イベント情報を紹介していくとのこと。ぜひご参加ください。いろいろな出会い、発見があるかもしれませんよ。

(ブロック会議:平成20年6月23日～7月7日)



あなたのまちの男女共同参画推進地域リーダーはこちらの方々です。



富山市男女共同参画推進地域リーダー連絡協議会
会長 舟根之通さん

ブロック名	区域名	氏名	区域名	氏名
大沢野 大山	小羽	境 厚子	下夕	松下 幸子
	船峯	中田 政雄	大沢野	片山 智子
		室生 佐知子		佐藤 信行
	大久保	舟坂 孝子	松田 和子	
		安井 祥子	山崎 輝一	
	小見	池田 繁弘	上滝	石丸 広子
		太田 成恵	金山 修悦	
	大庄	野入 豊光	福沢	高木 信一
		長田 栄子		池田 瑞代
		古山 保	原 淳	
		細田 かずゑ	藤村 清孝	
	八尾 細入	八尾	加藤 純子	室牧
城山 理衛子			卯花	林 桂子
野積		鈴木 金次郎	保内	西田 正夫
		喜多 宏美		浅野 則夫
仁歩・大長谷		谷川 誠一	細入北部	浦野 由里
		山口 裕美子		藤澤 博
櫻尾		松田 良子	細入南部	林 真保子
		佐藤 敬司		山下 陽子
杉原	高山 睦子	細入南部	下屋 世志子	
	平田 美由紀		山下 晴美	
山田 婦中	速星	槻 光世	鷓坂	佐々木 和子
		正因 一進	藤岡 隆二	
	朝日	吉田 千希子	宮川	斉藤 勇
		中島 善一		宮田 のぶ子
	婦中熊野	野田 清美	古里	小澤 まり子
		大上 博好		丹波 満朗
	音川	中川 和子	神保	龍沢 美知子
		奥井 冷子		藤井 薫
	音川	秋 外美子	山田	森口 真裕美
				頼成 誠喜子

ブロック名	区域名	氏名	区域名	氏名
中部	総曲輪	竹林 弘文	愛宕	平澤 英子
		宮田 照子		松本 美千子
	安野屋	盛本 悦子	八人町	多賀 さえこ
		吉川 妙子		舟崎 淳子
	五番町	青木 哲夫	柳町	北井 徹
		平岡 香代		和田 弘
	西田地方	磯野 滋子	東部	谷井 俊一
		河本 直子		永森 昌子
	奥田	石田 節子	奥田北	崎本 多津子
		成田 真由美		渡辺 啓子
南部	清水町	市川 誠	星井町	赤尾 浩三
		新村 幸子		中山 美希子
	堀川	黒河 密雄	堀川南	網本 順子
		吉田 明子		山崎 弘行
	光陽	直井 真紀	太田	早風 進
		永森 一則		横坪 禮子
	蜷川	大石 美智代	新保	島田 治代
		松浦 正人		堀 忠英
熊野	織田 佳永子	月岡	越前 玲子	
	中川 智晴		吉田 義男	
西部	桜谷	藤田 昌男	五福	岸 順子
		古川 芳子		山城 吉弘
	神明	佐藤 真紀子	呉羽	小助川 貞次
		中村 肇		毛利 円
	長岡	庄司 和美	寒江	石黒 和子
		山本 正		松本 明美
古沢	高林 京子	老田	滝脇 進	
	山口 敏雄		馬淵 ナヲエ	
池多	熊田 悦子			
北部	岩瀬	今枝 久明	萩浦	金谷 准一
		大嶋 悦子		廣田 京子
	大広田	神田 直子	浜黒崎	宝田 松美
		橋本 芳美		松本 美和子
	豊田	宮本 知子	広田	澤田 澄子
		横川 美和		中野 ひさゑ
四方	恒川 修	八幡	重松 たか子	
	恒川 安子		澤井 一	
草島	金山 加津子	倉垣	澤村 富美子	
	中陳 栄子		舟根 之通	
東部	針原	岡山 照子	新庄	内山 和子
		堀 敏之		大川内 麗子
	藤ノ木	谷口 美代子	山室	京田 美佐
		前坪 紀子		三輪 一郎
	山室中部	嘉藤 隆幸	水橋中部	太田 祐美
		澤田 景子		地橋 保男
水橋西部	飯田 三和子	水橋東部	秋原 志賀子	
	館 尚宏		堀田 宏	
三郷	荒井 昇	上条	土肥 明美	
	伊東 百合子		堀 正志	

男女共同参画推進地域 リーダーに聞く！

以前から富山市男女共同参画推進地域リーダーとして活動されている小助川さんに、ご自身の「男女共同参画」について編集委員が話を伺いました。



こすけがわていじ
小助川貞次さん(富山市呉羽地区在住)
富山大学人文学部の教授として教鞭をとる。妻と子5人の7人家族。

家庭での男女のあり方

まず、「身近なところから男女共同参画」ということで、普段ご家庭ではどのように家事などをされていますか？

家事分担で担当するのはもっぱら茶碗洗い。洗濯物は早く起きた方が洗濯機を回すことに。時間があるときは一緒に買い物にも行きます。家事の中で一番大変なのは「料理」ですね。料理を作ることよりも、毎日3回、家族に何を食べさせればいいのか考えることが一番たいへん。

【編集委員一口メモ】

皆さん、「今晚、何が食べたい？」と聞かれて、「何でも…」と答えてはいませんか？家事参加の第一歩として、まず今晚のおかずを一緒に考えることから始めてみませんか。

地域での男女のあり方

それでは、富山での日常生活でほかとの違いを感じることはありますか？

札幌から富山に越してきて約15年。都市部と地方での家庭事情の違いを感じました。

子どもを小児科病院へ連れて行ったときのこと。札幌では子どもの受診に夫婦そろって来院している様子が多くあるのに、富山ではほとんどが母1人で付き添うか、祖父母と一緒に来ているかです。幼稚園への送り迎えも同じです。

都市部では核家族化が進み、子育てにおいて夫婦の協力体制ができています。時間に余裕のある方が、幼稚園への送り迎えをする。その点、地方では、3世代同居の家庭が多く、子育てにおじいちゃん・おばあちゃんが参加してもらえるため、お父さんの役目は少ないのかもしれないですね。

社会での男女のあり方

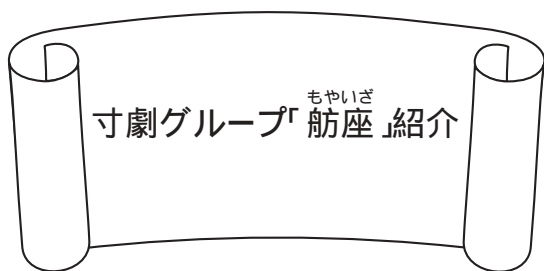
最後に、社会全般について思うことをお聞かせください。

男女共同参画社会基本法が公布・施行され、雇用機会均等や女性の時間外や深夜業の規制の解消など、女性の社会参加・進出のための仕組み作りが進められてきました。しかし、仕組みは作られても、人々の意識の中に日本の古くからの文化や価値観が根強く残っているため、男女の立場に差が生まれているのが現状です。極端なところ、女性が職人の世界に少ないのも、相撲の土俵に足を踏み入れられないのも、日本の伝統的な考えによるものです。

「伝統」は生かしながら、女性が1人の「人」として社会参加・進出をするためには、男性・女性の特徴を相互理解すること、自分にできることを実行してみること、それを受け入れることが不可欠ではないでしょうか。

【編集委員一口メモ】

男女共同参画を進めていくうえで一番のキーワードは「おもしろい」だと小助川さんはおっしゃいます。男性が女性を、女性が男性をおもしろいことで、両者の関係はとても良いものとなります。完璧を求めるあまり感謝の言葉も言わず、一緒に家事をしている相手の行動に「それはこうした方がいい！」と口うるさくしてはいませんか？相手がしてくれたことに対して、まず感謝すること。そうすることで、平和な家庭・地域・社会が築けるのではないのでしょうか。



- 夫(子) お~い、一緒にお茶飲もうよ。
 妻 これ片付けてしまわんと落ち着かんわ。
 夫(子) 後にしたらどう？
 妻 休みの日にしかできないから、あなたも手伝ってよ、早く終わるから。
 夫(子) よーし、早くやっしまおうか。
 父 情けないの~、妻の尻に敷かれてしもて。
 祖父 なに言うとながよ、お前も母ちゃんの手伝いせんでいいがよ。
 父 なんで、あんなピンピンしとる女房の手伝いせんにゃならんがよ。
 祖父 お前、今どき遅れとんのう。男女共同参画社会言うて、男や女や言わんと、お互い助け合ってせんまいかと、国も言うとながやぜ。
 父 えっらい急に難しいこと言うて、じいちゃん、長寿会で勉強してきたがよ。



(「休日の午後のひととき」から)

「男女共同参画」ってなに？字体といい、発音といい、とっつきにくいこの言葉。文章や説明会だけで人々に理解してもらるのは難しい。ならば寸劇(コント)にすれば楽しく、分かりやすく表現できるのではないか、ということで生まれたのが寸劇グループ「舩(もやい)座」です。平成15年9月、富山市男女共同参画推進地域リーダーやリーダー経験者で結成され、現在は、当時のメンバーを含め11人で活動しています。

「舩(もやい)」とは船と船をつなぎ合わせることを意味します。そのことから男女がともに支えあって男女共同参画を進めていこうという思いを込め「舩座」という名前にしました。

寸劇(コント)の台本は、日常生活や身近な話題を取り入れて5分間ほどにまとめた独自の作品です。冒頭の台詞はそのひとコマです。各地区の推進リーダーが中心になって開かれる「男女共同参画推進講座」で上演したり、他市町の男女共同参画推進員連絡会との交流会にも同行したりしています。また、ふるさとづくり推進協議会や長寿会の集まりで男女共同参画意識の啓発に役立ててもらうこともあります。

舩座は、身近な問題を、男女共同参画の視点から、笑いを入れて楽しく分かりやすく演じています。いつでもあなたの地域に出かけます。

舩座 代表 梅本洋子

連載 家庭の一場面から...

第3回 「あらあら・・・」



画：西藤久典さん

定年退職の1ヵ月後、何するともなく過ごしていた夫が、突然、掃除機を唸らせはじめました。せっせと働く妻の姿を見ているうちに「家の中の仕事も大変だなあ。」と気づきはじめたようです。が...、一役買って出た夫の行動は、初めて与えられたおもちゃのように掃除機をくるくると回して遊んでいるようにしか見えません。「あらあら、隅のゴミはどうなっているの...」「あらあら、物を片付けないのかしら...」妻のあたまもくるくる回転しはじめます。

こんな時、あなただったらどうしますか？

A子さん：お父さん、もういいよ。止めて。掃除になってないよ...

B子さん：お父さん、いいわよ。気にしないでゆっくり休んでよ。

C子さん：ありがとう、助かるわ。隅の方もかけてくださったらうれしいんだけど...

そしてCさんは気づくのです。「今まで少しでも家のことを手伝ってもらっていたら、夫もスムーズに家庭の中に入っていったのに...。家事では私がワンマンだったのかも...。」と反省します。お互いの思いやりの協奏曲が楽しく奏でられることを夢みながら...これからもお願いしようと。

【編集後記】今号の作成にあたり、取材や情報提供に快くご協力いただきました皆さんに心よりお礼申し上げます。編集委員も2年目に入り、また、もうすぐ「日本女性会議2008とやま」が開催されますので、楽しみにしながら頑張っていきたいと思えます。(五十嵐・越前・西藤)